

シクロデキストリン学会賞に寺尾氏

産業界からの受賞者は15年ぶり

シクロデキストリン学会賞にシクロケムの代表取締役社長・寺尾啓二氏が選ばれた。

産業界からは平成9年に横浜国際バイオ研究所社長・橋本仁氏が受賞して以来、15年ぶりの受賞となる。

回賞は、食品や医薬品などの分野で幅広く使用されるシクロデキストリン(CD)に関する基礎・応用の分野で学術上または産業上で優秀な研究業績をおさめた会員、または関連産業の



発展に顕著な業績を収めた会員を対象として、毎年2名以下で選出され

る。

寺尾氏は、環境や繊維、家庭用品、機能性食品などの分野で、数々の研究成果を収め、産業界で成功事例を確立している。

特にヘルスケアの分野

では、γ-CDを用いた不安定な機能性成分(COOQ10やαリポ酸など)の生体利用能の向上や、生体利用能向上のための分子ミセル化法の確立などを実現した。

同氏のCDに関する著書ならびに論文数はこれまでで120を超えらる。

9月6日から屋薬科大で開催される第2回シクロデキストリンシンポジウムで受賞講演が行われる予定。